

日本応用心理学会入会申込書（一般・院生・学生）注2, 注3

		申込年月日	年 月 日
フリガナ	推薦者(会員) <small>注6</small>		
氏名	(印)		
ローマ字	性別	男	女
	生年月日	年	月 日
現住所	〒 _____		
	電話番号	()	
最終学歴	[_____ 年 月] 【在学中のものではなく、卒業あるいは中退・修了について学科名まで】		
所属 <small>注4</small>	名称		
	所在地	〒 _____ 電話番号 _____ () _____	
	職名 現学歴	【職名の場合には年数、院生の場合には課程・専攻、学部の場合には学校名・学年】	
研究領域 <small>注5</small>	テーマ		
	原理 学習 認知 感情 教育 発達 人格 臨床 福祉 相談 健康 看護 医療 犯罪 社会 文化 産業 交通 災害 スポーツ 生理 行動分析 調査 統計 その他 ()		
メールアドレス			
備考			

申し込み用紙の個人情報は、学会活動や運営上必要な事務連絡、本学会の事業目的達成のため以外に利用されることはありません。

記入上の注意

注1. 楷書で正確に記入してください。

注2. 申込書の上部に書かれている会員種別で、希望する会員の種類を 印で囲んでください。

注3. 一般会員、院生会員の入会資格は、会則第4条第2項に次のように定められています。

一般会員、院生会員の入会資格は、次の通りとする。

(1) 四年制以上の大学で心理学およびその隣接分野を専攻した者

(2) 一般社団法人日本心理学諸学会連合が認定する心理学検定1級合格者で22歳以上の者

(3) 第1号に準じ常任理事会が認める者

(1)の隣接分野とは以下の分野を指しています。

教育学、児童学、人間関係学、体育学、社会学、社会福祉学、芸術学、宗教学、医学（心身医学、精神医学、行動医学など）、看護学、経営学、認知科学(人工頭脳など)、人間工学、など。

(1)の入会資格に該当しないと判断される場合は、備考欄に高等学校卒業後の学歴および職歴(年数)をできるだけ詳しく書いてください。(2)の入会資格にて入会を申し込まれる場合は、心理学検定1級合格証のコピーを添付してください。(3)の第1号に準じるものと認めることができるかを判断する資料とします。記入欄が不足したときは別紙に書いて添付してください。後日さらに詳細な資料を求める場合もありますのでご了承ください。

注4. 社会人学生の場合には、在学大学(大学院)名等詳細を備考欄に記入してください。

注5. 研究領域は、主な3領域を 印にて囲んでください(3つを超えて 印を付けてもかまいません)。

注6. 推薦者を必ず手書き署名・捺印をもらってください。推薦者がいない場合には、履歴書(任意の形式可)と所定の理由書を提出してください。

事務局受付 [] 審査 [] 本人連絡 [] 会費納入 []